

日本史研究推進委員会

共同研究「古代の神奈川の教材化」経過報告

上溝南高校 鍵和田 武彦

日本史研究推進委員会は原則として毎月1回、委員の勤務校や県内施設において開かれ、各委員のレポートや授業に役立つ情報交換を行い、その成果は春と秋の研究大会で発表されます。さらに昨年度は新たな試みとして、山川出版社の『日本史リブレット』の読書会（毎月1冊ずつ報告）を行いました。「神奈川の教材化」以外にも、平成25年度より実施の県立高等学校の日本史の必修化に対応するべく、そのあり方や、日々の授業実践のヒントになる活動にも重点をおいています（今年度の共同研究テーマは、「中世の神奈川の教材化」）。日本史研究推進委員会の活動に興味・関心のある方は、どうか一度例会や大会などにご参加いただければと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。

月例会 2014（平成26）年度は、次の会場で実施しました。

4月 茅ヶ崎高校 5月 生田高校 6月 柏陽高校 9月 鎌倉学園高校
10月 光陵高校 11月 柏陽高校 12月 湘南高校 3月 柏陽高校

研究発表

秋季研究発表大会（10月22日）地球市民かながわプラザ

春季研究発表大会（3月6日）地球市民かながわプラザ

「倭寇研究と授業を結ぶ」中田 稔（茅ヶ崎）

日本史サマーセミナー

昨年度は実施しませんでした。

巡検

夏季：8月19日（火）に実施されました。矢野慎一先生（柏陽高校）の案内で、靖国神社、遊就館、昭和館、しょうけい館、九段会館（外からの見学のみ）、千鳥ヶ淵戦没者墓苑などの巡検をおこないました。

冬季：1月6日（火）に実施されました。神奈川県立歴史博物館において、「発掘された御仏と仏具」展を富永樹之氏に解説をいただきながら見学したのち、矢野慎一先生の案内で、鉄砲場跡、根岸外国人墓地を巡検した。途中からの強い風雨のため、一部予定を変更して横浜都市発展記念館、横浜ユーラシア文化館の見学を実施致しました。

末筆ながら、会場をご提供いただいた各高等学校、および1月の巡検に際してご高配いただいた神奈川県立歴史博物館、ならびに富永樹之氏に対し、この場を借りて感謝を申し上げます。